

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和3年12月23日(木)14時20分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

有吉上席安全審査官、北條主任技術研究調査官、小舞管理官補佐

加藤原子力規制専門員

検査グループ

核燃料施設等監視部門

栗崎企画調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 バックエンド推進部 次長

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー 他1名

再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室長 他7名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、東海再処理施設の廃止措置に係る検討状況について、配付資料に基づき説明があった。

○また、原子力機構より、ガラス固化技術開発施設（TVF）におけるガラス固化処理の再開に向けた対応状況について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

（資料1について）

- ・今後、廃止措置が進展していく中でどのように高経年化対策を検討し、保守管理に活かしていくのか、その方針を示すこと。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1 東海再処理施設の高経年化技術評価について

資料2 東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）